

## 第2回燕・弥彦地域公共交通会議（書面協議）議題

### ■協議過程

審議期間 平成29年8月14日（月）～平成29年8月21日（月）  
合意に至った日 平成29年8月22日（火）

#### 1. 燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

⇒ 異議なし

（意見等及び回答）

別紙のとおり

#### 2. その他

⇒ 特になし

第2回燕・弥彦地域公共交通会議(書面協議)議題 意見等及び回答

項目	意見等	回答
2. (1)事業の目標について	<p>デマンド交通160人以上(前年同様)、広域循環バス75人(前年70人)以上を目標とされた理由を教えてください。</p>	<p>デマンド交通は、現在集中している予約を分散させ、利用者数の増加を図ることから前年度実績比 5%増で設定しました。広域循環バスは、H28.1.12 の路線の一部変更後、利用者数が増加し、また、H29.7.3 に路線を再度見直したことでさらなる利便性の向上を図ったことにより、前年度実績比 10%増で設定しました。</p>
2. 目標を達成するために行う事業及びその実施主体について	<p>・1ポツ、2ポツともにどのようにPRされるのでしょうか。          ・通院利用などで、デマンドの予約が集中する場合がありますと思われるが、比較的余裕のある時間帯の利用を促すには、割引などの検討も必要ではないでしょうか。また、乗合率を高める手法の検討も必要ではないでしょうか。</p>	<p>・共に、各所で連携を取り、問い合わせ対応時に丁寧に案内を行うことで周知を図っていきます。必要に応じてチラシ等の作成やホームページへの記載を行い、さらなるPRをしたいと考えております。また、2ポツについては、観光協会などの関係機関にも協力をいただきPRを強めていきたいと考えております。          ・利用料金の割引については、サービスに不均衡が生じることが懸念されるため、現在のところは考えておりません。まずは上記 PR の強化を進めながら、利用者が気持ち良く利用できるよう、集中時間帯の緩和に向けて他の手法についても検討していきたいと考えております。</p>